

商標登録の意義 経営者ら学ぶ

前 橋

商標登録の意義を学



講演する中村さん

ぶセミナーが前橋市の群馬産業技術センターで開かれ、中小企業や商工団体の関係者80人が商標の必要性を確認

した。

羽鳥国際特許商標事務所(前橋市)の弁理士、中村希望さんが講師を務めた。2020年東京五輪のエンブレムがベルギーの王立劇場のロゴと酷似していたために、使用中止となった問題を例に挙げ、「中小企業がロゴなどを使用する時は、リスク回避のために完璧でなくとも調査をしておく必要がある」と指摘、特許や商標を無料でチェックできるサイトを紹介した。

また、本年度から音や記号、色の組み合わせからなる商標の登録が可能になった点に触れ「すでに多数の出願がされている。動向をチェックしてみてもどうか」と呼び掛けた。